

## 第9回那須烏山市庁舎整備検討委員会の結果概要

### 1 本日の会議の取扱いの確認

議事(1)までは公開とし、議事(2)以降は非公開とすることで承認された。

### 2 議事

#### (1) 真岡市役所視察の振り返り・意見交換について

視察時にも対応いただいた真岡市総合政策部プロジェクト推進課複合交流拠点整備係林大輔係長を招き、まちづくりプロジェクトをはじめとした真岡市の市民協働施策の取組などについて補足説明をいただいた後、質疑応答を兼ねた意見交換を行った。

質疑応答・意見交換の主な内容は、以下のとおり。

- |   |
|---|
| <p>Q. 新庁舎の整備に当たって、庁舎と親和性が高い交流拠点について伺いたい。</p> <p>A. 図書館、公民館、ホールは人が集まる施設で、特にホールは滞留時間が長い。待ち時間に市庁舎のフリースペースを使ってもらうなど、親和性が高いと考える。</p> <p>Q. 庁舎整備に当たり、国の補助金などの活用は見込めるのか。</p> <p>A. 庁舎に何らかの公共施設を複合化した場合には、床面積の按分により、補助事業の活用が見込める。</p> <p>Q. 真岡市では、庁舎整備に当たり、市民アンケートは実施したのか。</p> <p>A. 庁舎の整備に当たっては、アンケートは実施していない。一方、複合交流拠点の整備に当たっては、図書館機能についてのアンケートを実施した。</p> <p>Q. 真岡駅周辺は、庁舎整備の候補に挙がらなかったのか。</p> <p>A. 真岡駅周辺は公共用地がなく、候補地には挙がらなかった。後になって、市民から、真岡駅の近くであれば、高校も近いし良かったのという声が寄せられた。</p> |
|---|

#### (2) 概算事業費について

事務局から以下の内容を説明した。

- ◇ 本庁舎整備費と道路整備費の大きく2つに分けて積算したが、設計などに基づくものではなく、あくまで一定の条件の基に試算したもの。
- ◇ 本日は、あくまでも候補地ごとの費用感のイメージをつかんでもらうことが目的。最終的な候補地の絞り込みに当たっては、概算事業費による経済性と、用地取得の見通しを踏まえた実現性をもって総合的に判断することが必要となる。

質疑応答の主な内容は、以下のとおり。

- |  |
|--|
| <p>Q. 中央公園、金井一丁目地内の道路整備について確認したい。</p> <p>A. 開発面積に応じた幅員の道路が必要となる。中央公園の場合は幅員11メートル、金井一丁目以内の場合は幅員6メートルの道路を敷地に接続すれば建築が可能。</p> <p>Q. 建物補償費は、どのような考えの基に試算したのか。</p> <p>A. 対象建物の延床面積に一般住宅の建設単価を乗じて算出したものに、解体費用を加えて試算したものである。</p> |
|--|

#### (3) その他

- ◇ 令和5年度の検討委員会は本日の会議をもって終了とする。
- ◇ 令和6年度は、候補地の絞り込みの議論を行った後、ランドデザインの検討を行う。
- ◇ 次回の検討委員会は、実現性の観点について検討を行うこととし、6月から7月頃を目途に開催する。